


<http://www.namiki-masatoshi.com/>

討議資料

なみき

並木まさとし

36号



ナイスショット通信36号

46歳

発行者 埼玉県議会議員 並木正年 〒365-0038 埼玉県鴻巣市本町3-2-19-B
 TEL 048-541-7777 FAX 048-543-8000 MAIL namikimasatoshi@soleil.ocn.ne.jp

12月議会では相模原市の社会福祉施設での殺傷事件を受けて、本県の防犯対策の強化、2019年ラグビーワールドカップ大会の会場である熊谷ラグビー場のスタンド改修、岩槻の小児医療センター跡地に医療型障がい児入所施設の整備などが審議されました。所属する警察危機管理防災委員会では埼玉県公安委員会が行う手数料条例の改正(高齢者運転講習・準中型免許)や地域強靱化計画を審査いたしました。



「賛成討論に登壇」
 第106号・第107号議案
 「平成27年度一般会計・特別会計・公営企業会計の認定」について登壇し賛成討論をおこないました。



決算特別委員として各部局の審査を行った結果、既存事業の見直しによって516事業を縮小し16事業を廃止することで106億円を削減するなど、効率的な予算執行がなされていました。また、県立4病院(小児医療センター・がんセンター・精神医療センター・循環器呼吸器病センター)では過去最高の医業収益を計上し、施設と最新医療機器の整備が図られています。



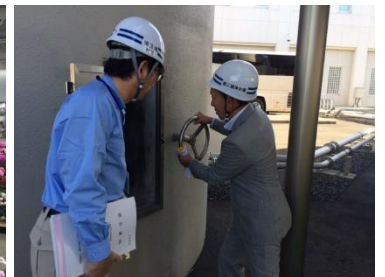
交通事故防止運動



シェパード犬による訓練



フラワーセンター



新三郷浄水場

交通事故の防止や防犯活動は日頃から警察・防犯団体の皆さまのご尽力によって地域の安全が守られています。埼玉県は県民人口を警察官の数で割った「警察官一人当たりの負担人口」が最も重くなっています。(埼玉県636人・全国平均525人)

平成29年度は全国で886人の警察官が増員され、本県は大阪府の70人に次いで2番目に多い64人の増員が決まりました。

埼玉県は花の産出額が全国5位・野菜が6位と農産物が盛んな地域です。

農林部の審査では多くの意見・提言をおこない、地場産業の振興と流通の拡大を改善・検討事項として取り上げました。

鴻巣市の水道水は行田浄水場からの取水(県水)が67%・井戸水33%です。市内の送水管の総延長は550kmに及んでいます。安定的な水の供給ができるよう浄水場の機能を確保・点検しています。



国立研究開発法人 防災科学技術研究所
 阪神・淡路大震災(平成7年)から地震に関する基盤的な調査観測計画が整備され、現在では全国2,000の観測地点で災害情報の収集がおこなわれています。

また、東日本大震災を契機として世界初の広域・高密度なリアルタイム海底観測網(S-net)が整備されました。S-netはベリリウム銅合金製の耐圧容器に入った地震津波計(150基)を房総沖から十勝沖まで全長5,700kmのケーブルで繋ぎながら海底に沈めることで高度な地震・津波情報を得るものです。効果としては、沖合の地殻変動を検知し、地震で30秒、津波は20分早く実測できるようです。

委員会では、各機関との連携・緊急輸送道路の確保や首都機能のバックアップについても取り上げています。

最先端技術を活かす！②



埼玉県産業技術センター(川口市)



ウレタン製から樹脂の3D製品へ替わることで多分野への活路に挑戦！

一時間あたりの使用料を定める3Dプリンター(インクジェット式カラー積層造形装置)を調査しました。この装置は東京都にも同機種があり、約2,600万円以上する高価なものです。複数色の樹脂を使用することで高度な試作品が短時間で出来上がり、企業の製品開発に大いに役立つと感じます。今後、医学分野において心臓や脳など臓器のレプリカを作製し、小児医療センター医師の研修・若手医師の技術向上・手術前のシミュレーションに応用できるよう提案をしていきたいと思ひます。

歩鴻(あるこう)マップを活用して健康増進に役立てよう！



埼玉県では誰もが毎日健康で、医療費が少なく、生き生きと暮らすことができる「健康長寿社会」の実現を目指し、平成24年度から「健康長寿埼玉プロジェクト」を推進し、様々なモデル事業を展開しています。

鴻巣市でも昨年「健康づくり都市」を宣言し「人もまちも健康」をテーマとしてウォーキングによる健康増進を推進しています。「歩鴻」マップでは推奨する6コースの豊かな自然や観光名所を紹介しています。

県の補助金を活用して緑化を図りました！

「歩鴻」マップ①元荒川・竹林コース(笠原・郷地地区)の西裏用水路沿い(約750m)の緑化事業では、私が窓口になり桜の植樹の補助金を頂きました。春には100本以上の桜が満開になり、多くの方が楽しくウォーキングできると思ひます。また、この地域は「笠原田園さくらクラブ」の皆さんがボランティアで樹木の手入れや清掃活動をしています。



プロフィール

昭和45年(1970)鴻巣市本町生まれ/鴻巣幼稚園/鴻巣東小学校/鴻巣中学校/埼玉栄高校(サッカー部)/亜細亜大学経済学部国際関係学科卒/セントラルワシントン大学AUAP課程修了/鴻巣幼稚園保護者会副会長/鴻巣市商工会青年部第31代部長/第8回このす花火大会代表/鴻巣市消防団第2分団員(20年目)/鴻巣東小PTA副会長/鴻巣市議会議員2期/平成27年埼玉県議会議員初当選/警察危機管理防災委員/危機管理・大規模災害対策特別委員/決算特別委員/家族/妻・長女(大学生)・長男(中学生)・愛犬レオ